

与那原町総合計画策定条例

(趣旨)

第 1 条 この条例は、総合的かつ計画的な町政の運営を図るため、町の総合計画の策定に関し必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第 2 条 この条例において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 総合計画 将来における町のあるべき姿と進むべき方向についてのまちづくりの基本的な指針で行政運営の基本方針として町長が定めるものをいう。
- (2) 基本構想 総合計画の最上位に位置し、総合的かつ計画的な行政運営を図るために定める基本的な構想をいう。
- (3) 基本計画 基本構想を実現するための施策の基本的方向及び体系を示すものをいう。

(総合計画の策定)

第 3 条 町長は、総合的かつ計画的な町政の運営を図るため、総合計画を策定するものとする。

2 総合計画は、基本構想及び基本計画で構成する。

3 町長は、基本計画に基づく施策を計画的に実施するため、事務事業の内容を具体的に定める等の必要な措置を講ずるものとする。

(位置付け)

第 4 条 総合計画は、町の最上位の計画と位置付ける。

2 個別の行政分野に関する計画の策定又は変更に当たっては、総合計画との整合を図るものとする。

(町民意見の反映)

第 5 条 町長は、総合計画を策定するときは、町民の意見を反映させるために必要な措置を講ずるものとする。

(審議会への諮問)

第 6 条 町長は、総合計画を策定し、又は変更しようとするときは、与那原町総合計画審議会設置規則（昭和 59 年与那原町規則第 10 号）の規定に基づき設置された審議会に諮問するものとする。

（議会の議決）

第7条 町長は、総合計画を策定し、又は変更しようとするときは、与那原町議会基本条例（平成25年与那原町条例第3号）第8条の規定による議会の議決を得なければならない。ただし、軽微な変更をしようとするときは、この限りでない。

（総合計画の公表）

第8条 町長は、総合計画を策定し、又は変更したときは、速やかにこれを公表するものとする。

（委任）

第9条 この条例に定めるもののほか、総合計画の策定等に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。